亀井和美

これで大丈夫!? 高齢者の熱中症対策

問 ①今夏、75歳以上の高齢者に配布した「熱中症予防シート」記載の『℃』が暑さ指数であると認識をしていたか。②「熱中症予防シート」に何もつけず、ただシート1枚だけをポスティングした理由は。

答 ①認識していない。②すぐに手にとって活用いただきたいことと、シートを封筒に入れてしまうと開封されずに誤って処分されてしまう可能性があると考えたため。

最高の〝おもてなし〟について

問 ①福祉総合相談窓口には、発券機だけではなく顔を見て話を聞いてもらえる職員が必要では。②ワンストップサービスの取り組みの進捗状況。③窓口での最高のおもてなしとは。

答 ①大変重要な観点である。窓口に気を配るよう朝礼等で指示をしている②市民アンケートによる窓口サービスに係る市民の声を集約③窓口にいらっしゃる市民の皆さんの負担軽減。

他に、福祉避難所、避難所運営協議会について質問

佐々木貴史

狛江市シティセールスプランについて

問 ①プラン作成の目的は。②市ゆかりの有名人を大使に、ふるさと寄附金・テレビ・ラジオの活用など提案するが今後の取り組みは。

答 ①狛江市の魅力をより効果的、効率的に周知し、イメージアップを図るため。②提案を含め今後も検討を続けていく。

市民要望の実現に向けて

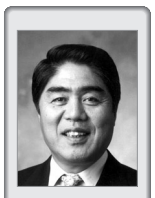
問 ①市道497号線の安全対策を②町会倉庫を市有地に設置できる検討を③多摩川土手の舗装整備を④小中学校の楽器の整備を。

答 ①対応策を検討中②スムーズな災害対応のため一緒に考える③現状把握や市民意見収集で検討④5カ年計画等、計画的に整備。

安全・安心なまちづくりについて

問 ①二中学区域ふれあいひろば開催の感想は②振り込め詐欺防止対策の個別訪問事業はさまざまな意見があるが対応はどうする。

答 ①十年間の実施に敬意を表す。今後も長く継続してもらいたい。②特殊詐欺被害防止は喫緊の課題。事業は従来どおり実施。



正木きよし

市長の政治姿勢について 正す

問 ①中学校給食中止の総括責任②特養建設中断のその後③個人情報管理④消費税8％の対応⑤市食堂業者契約⑥ニトリ道路問題。

答 ①検証を今後に生かす②計画変更、着工の運びとなった③条例に基づき適正に管理④駐車場使用料や施設使用料は現状維持⑤協定書を締結⑥今後通学路対策もPTAと協議。

市内共通商品券事業の今年度実施について

問 昨年の中止から今年度実施に向けて商工会とどのような会合を持ったのか。経済対策、市民生活を少しでも守る上からも必要。

答 市内商業の活性化に寄与する事業としての実施を目指し検討中。

認知症に対する市の対応策について

問 ①現状把握をしているか②在宅支援について③認知症の対応について④「僕がジョンと呼ばれるまで」の映画をご存知か。

答 ①把握できていない②在宅の介護支援サービスの構築が必要不可欠③喫緊の課題と認識④残念ながら、存じ上げていない。

太田久美子

子供たちの命を守れるまちづくり

問 ①所在不明児への対応は②地域連携や各部署との連携は③居所不明児童対策強化を国等に働きかけるべき。市長の考えは。

答 ①入管へ出入国照会中②青少年健全育成連絡会、要保護児童対策地域協議会等を実施③情報共有の仕組み作りは必要と認識。

子供たちのためにも教育環境の向上を

問 ①不登校対策について。②不登校予備軍の把握と対応は。③所得の低い子供たちにもよりよい教育環境を。

答 ①実態調査による詳細把握②対策委員会等で把握し個別指導やSCとの連携で未然防止③全ての子供の学習機会確保が大切。

青少年に健全なまちづくり

問 ①青少年への犯罪対策は。②危険ドラッグから子供たちを守る施策の検討をすべき、市長の考えは。

答 ①関係団体と連携し、社会を明るくする運動等啓発活動に努める。②子どもの時からの教育・啓発が重要。市を挙げて取り組む。

総務文教常任委員会報告

総務文教常任委員会では、所管事務調査「スポーツ振興、普及と啓発について」をテーマに調査し、報告書をまとめています。

調査を行っていく中で委員から体力測定に関する意見が出されたことにより、10月18日に狛江市民総合体育館で開催された市民スポーツデーに委員全員が参加し、体力測定に挑みました。10月27日の委員会において、委員から、「実際にやってみて非常に有意義だった」「スポーツに取り組む意欲を増すような種目も多かった」「自分の体力が今どういうところなのかが年代別にわかり、ふだんから運動しようという動機づけになると思う」という感想とともに、「もっと多くの市民の方に参加していただけるようにPRを」との意見がありました。

市民が「いつでも、どこでも、だれでも」気軽にスポーツに親しめる生涯スポーツ社会を実現するため、さらなる情報発信をしていきたいと思います。

社会常任委員会報告

「高齢者福祉の充実―介護予防、認知症」の調査として、10月15日認知症サポーター養成講座を受講。予防やかかわり方など学び大変勉強になりました。10月22日、藤沢市と小規模多機能型居宅介護施設「おたがいさん」への視察を行いました。藤沢市は人口42万人で16の小規模多機能型施設があるとのこと。「おたがいさん」に入るとまるで自宅にいるようで明るく楽しそうでした。管理ではなく、高齢者が持っている能力、料理や裁縫、田植えなど可能性や活力を引き出し支援しています。高齢者とスタッフは、地域の人たちの力もかりながら、地域づくりをしています。この施設のように高齢者の力が引き出され、生き生きできる施設がたくさんできるといいと思いました。

「10月22日ーおたがいさんー」

建設環境常任委員会報告

建設環境常任委員会では、①ごみ半減と資源回収（小型家電のリサイクル）②道路に関する集中豪雨・ゲリラ豪雨対策についての所管事務調査を行っています。先進市の視察等を行い、現在調査項目のまとめの作業を行っています。これまでの調査をもとに、市当局に対し提言を行ってまいります。

その他、建設環境常任委員会では、環境部・都市建設部関係の議案や請願・陳情の審議を行っています。9月19日の委員会では、「狛江市路上喫煙等の制限に関する条例」の審議を行いました。主な質疑として、今回は前回の環境美化条例案と比較してなぜたばこだけに限定したのか、重点地区の設定について、指導員の配置と委託業者の選定について、過料と罰金がなくなり指導だけになった経緯について、喜多見駅や公共施設にさらなる喫煙場所の設置をできないか等がありました。採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決されました。

議会運営委員会報告

第1回定例会で提出された、『狛江市議会の平成27年度予算特別委員会での当初予算の審査と決算特別委員会での決算の審査から、議員全員で審査を実施するように議会改革を求める陳情』が議会運営委員会に付託されました。委員会では、現在議員全員で審査をしている3市議会を7月11日に視察し、議論の参考といたしました。その結果、第3回定例会において全議員賛成で採択されました。それを受け、委員会では陳情趣旨に沿った形での実施を目指し、現在細部にわたっての調整作業が進んでおります。開催日数、質問時間・順番のあり方など、各会派で意見の相違がありますが、来年3月の予算特別委員会からの実施を目指し、議論を重ねてまいります。

「7月11日ー武蔵村山市議会ー」